

手編みのキャストの作り方

用意するもの

- 毛糸：使用編針の目安が、かぎ針8号針の糸 …メランジ（ダイソー）等
- 編み針：かぎ針7号、かぎ針5号
…目安です。自分の編み方の癖や好みによって調整してください。
- その他：段数マーカー、メジャー

めんどくさくない！
簡単！かっこいい！
ぴったりサイズ！



【超ざっくり説明】

①腰の部分を編む（かぎ針5号）

鎖編み5目を作り目にし、細編みの往復編みで細長く編み、頭1周分の長さになったら作り目と閉じて輪にする。

②クラウンの部分を編む（かぎ針7号）

①で作った「腰の部分」の上側にクラウン部分の作り目を編みつける。

作り目は往復編みの真ん中に細編みを1目編み、鎖編み2目を編み、隣の細編みの往復の真ん中に細編みを編みつける。
腰の部分をざっくり6等分し、段数マーカーで印をつけ6等分の1箇所に松編みを3模様編む。

8~10cmくらい編んだら6等分の1箇所に2模様になるように減らし目をする。

その後は徐々に模様の数やひと模様の目数を減らして、最後は穴をとじる。

③腰の部分のもう一方の端に縁編みを編みつける（かぎ針7号）

往復編みの真ん中に細編み1目、鎖編み1目、細編み1目を編みつけるやや緩めに編む。

④ブリムを編む（2本どりにするとしっかりする、かぎ針7号）

6等分の1個を前側にし印の両目から3往復分くらいの大さでブリムを編みつける。

3で作った細編みには垂直に、鎖編みにはそのままの方向で、鎖編みを編みつける。

全ての段で、左右の両端で1目減らし目をする。（左右バランスを見ながら）

2往復目では1/3くらいで1目づつ増やし目をし（2か所）、3往復目では真ん中で1目増やし目をする。

⑤ブリムに縁編みを編みつける（1本どり、かぎ針7号）

③と同じ要領で縁編みを編みつける。

⑥糸の始末、アイロン仕上げをしてできあがり♪